

第2回瑞浪市介護保険運営協議会、瑞浪市地域包括支援センター  
運営協議会、瑞浪市地域密着型サービス運営委員会  
書面会議結果

●書面会議の概要

委員総数：9名

意見提出期限：令和3年2月10日（水）

●書面会議の内容

地域包括支援センター運営協議会

1. 令和3年度 地域包括支援センター実施方針（案）について
2. 令和3年度地域包括支援センター事業計画（案）について

介護保険運営協議会

1. 令和3年度 介護保険特別会計予算等について
2. 地域支援事業について

介護保険地域密着型サービス運営委員会

1. 地域密着型サービス事業所の選定について

承認 9名

不承認 0名

●その他意見等

- ・地域の高齢化が進む中、依然として新型コロナウイルス感染症に対する警戒体制は続いています。そのような状況の中での地域包括支援センターの活動は、細心の感染予防対策を要し、色々と困難な面があると思います。  
今回資料にありました「ICT機器を活用した高齢者安心見守り事業の実施は、このような高齢化の進むコロナ禍の中では、大変有効ではないかと思います。事業の有効性の検証をしていただき、将来的に継続につながっていただければと期待しております。
- ・2025年問題を目前に控えて今回議案として提出された実施方針（案）は適切である  
と考えるが、センターに対しては実施方針にある、地域包括ケアシステムの深化、総合相談支援機能及び権利擁護の業務の充実、地域ケア会議の実効化等、より一層の事業推進が求められており、これらの業務が円滑に進められるよう市としてしっかりと後押しできるよう努められたい。

- ・今回、資料5「高齢者安心見守り支援事業」、6「認知症高齢者等の行方不明に備えた事前登録制度」等の新たな見守り事業が提案されたことは嬉しいものとする。2025年以降地域の高齢化が一気に高まると考えられる中、人的資源に頼った見守り体制の充実はもちろん大切であるが、一方で限界もあると考えられ、今回提案されたようなICT手法の導入や他機関との連携手法改善は望ましいものとする。今後も積極的な施策の展開が望まれる。
- ・居宅介護支援事務所管理者資格要件の適用猶予については、6年間も延期とあるがこれは普通のことなのか。  
→別紙回答書のとおり
- ・地域密着型通所介護サービスについて、総量規制のことは瑞浪市においてどのように考えておられるのか。  
→別紙回答書のとおり